

三次看護専門学校 授業要項 実務経験のある教員等による授業

科目	母性看護学概論			担当講師	専任教員
学科名	学 年	クラス	単位 (時間数)	授業の種類	実 施 時 期
第二看護学科	1 年		1 (20)	講義	令和6年度前期
科目目標 次世代育成の機能を持つ母性の特徴と家族、および母性看護の役割を理解する。					
授業概要 人間の性と生殖の側面から、女性の一生を通じた母性の健康・増進、疾病の予防、リプロダクティブヘルスライツに関する重要な健康問題、次世代の健全育成を目指した母性看護の役割と重要性について学ぶ。この科目は、看護の考え方の基礎を学ぶ。					
卒業時到達目標との関連 DP- ①・②・3・4・5・6・7・8・9・10・⑪・12					
回数	時間数	授 業 内 容	回数	時間数	授 業 内 容
1	2	1. 母性看護の基礎となる概念 (1)母性とは (2)母子関係と家族発達 (3)リプロダクティブヘルス/ライツ (4)ヘルスプロモーション (5)エンパワメント (6)ウェルネス	9・10	4	6. リプロダクティブヘルスケア (1)家族計画 (2)不妊治療と看護 (3)DV防止法と看護
2	2	(7)セクシャリティについて (8)母性看護のあり方	11	1	筆記テスト
3	2	2. 母性看護の対象理解 (1)生殖器の形態・機能の変化 (2)妊娠と胎児の性分化			
4	2	3. 女性のライフステージ各期における看護 (演習) (1)思春期の健康と看護 (2)成熟期の健康と看護			
5	2	(3)更年期の健康と看護 (4)老年期の健康と看護 グループワーク			
6	2	グループワーク発表 まとめ	【テキスト・参考書】 母性看護学概論 医学書院 母性看護学 I 概論 医歯薬出版 セクシュアリティの看護 メヂカルフレンド社 助産雑誌 医学書院		
7	2	4. 母性看護における倫理 (1)倫理とは (2)出生前診断について			
8	2	5. 母性看護を取り巻く変遷と現状 (1)母性看護の変遷 (2)母子保健統計 (3)母子看護に対する組織と法律 (4)母子保健施策	評価 ■筆記試験 ■演習		

三次看護専門学校 授業要項 実務経験のある教員等による授業

科目	母性援助論 I			担当講師	専任教員・外部講師
学科名	学 年	クラス	単位 (時間数)	授業の種類	実 施 時 期
第二看護学科	1年		1 (30)	講義	令和6年度前期
科目目標 妊婦・産婦とその家族を理解し、健康的な妊娠期を送り、産婦が安全で満足できる分娩が行えるための援助を習得する。					
授業概要 妊娠期における妊婦と胎児の特徴を理解し、正常な妊娠経過から逸脱することなく日常生活を送るための看護や親役割獲得への看護について理解する。 分娩期における産婦と胎児の特徴を理解し、分娩が安全・安楽に経過するための看護について理解する。 妊娠期・分娩期の異常について理解し、看護について理解する。					
卒業時到達目標との関連 DP- ①・②・③・④・⑤・⑥・⑦・⑧・⑨・10・11・⑫					
回数	時間数	授 業 内 容	回数	時間数	授 業 内 容
1	2	1 妊娠期の身体的特性 1) 妊娠の生理 2) 胎児の発育と生理 3) 母体の生理的変化	10	2	7 分娩期における看護 1) 分娩の要素 2) 分娩の経過 3) 産婦・胎児・家族のアセスメント
2	2	2 妊娠期の心理・社会的特性 1) 妊婦の心理 2) 妊婦と家族および社会的特性	11	2	4) 産婦と家族の看護 ①安全・安楽な分娩への看護
3	2	3 妊婦と胎児のアセスメント 1) 妊娠期に行う診断 2) 胎児の発育と健康状態のアセ	12	2	②出産体験が肯定的になるための看護 ③基本的ニーズに関する看護
4	2	3) 妊婦と胎児の経過の診断と アセスメント	13	2	7 分娩の異常と看護 1) 産道・娩出力の異常 2) 胎児・胎児付属物の異常 3) 胎児機能不全
5	2	4 妊婦と家族の看護 1) 母子保健サービス 2) 保健相談・教育の実際 3) 親になるための準備教育	14	2	4) 分娩時の損傷 5) 分娩時異常出血 6) 産科処置と産科手術
6	2	5 妊娠の異常と看護 1) ハイリスク妊娠 2) 妊娠期の感染症 3) 妊娠疾患	15	2	8 産婦に必要な看護技術 (演習)
7	2	4) 多胎妊娠 5) 妊娠持続期間の異常	【テキスト・参考書】 ・母性看護学各論、医学書院 ・パーフェクト臨床実習ガイド母性看護学、照林社 ・母性看護学Ⅱ、医歯薬出版 ・病気がみえる⑩産科、メディックメディア ・雑誌：ペリネイタルケア、 妊産婦とあかちゃんケア、 助産雑誌		
8	2	6 妊婦への保健指導 (演習) 1) 保健指導の実際			
9	2	2) 妊婦に必要な看護技術	【成績評価の方法】 ■ 筆記試験 ■ 演習		

三次看護専門学校 授業要項 実務経験のある教員による授業

科目	母性援助論Ⅱ			担当講師	専任教員
学科名	学 年	クラス	単位 (時間数)	授業の種類	実 施 時 期
第二看護学科	2年		1 (30)	講義	令和6年度前期
科目目標 褥婦・新生児と家族を理解し、健康的な生活が送れるための援助や新しい親役割取得への援助、新生児が健康に経過するための援助を習得する。					
授業概要 産褥期における褥婦の特徴を理解し褥婦の退行性変化、進行性変化、母親役割の取得、家族関係の再構築への看護について理解する。 新生児の胎外生活適応過程について理解し、新生児が順調に成長・発達するための看護について理解する。 褥婦・新生児の看護過程について、ウェルネス思考の視点で考えることができる。					
卒業時到達目標との関連 DP- ①・②・③・④・⑤・⑥・⑦・8・9・10・11・⑫					
回数	時間数	授 業 内 容	回数	時間数	授 業 内 容
1	2	1 産褥期における看護 1) 産褥経過 ①産褥期の身体的変化	10	2	2) 看護過程の実際
2	2	②産褥期の心理・社会的な変化	11	2	4 新生児における看護 1) 新生児の生理 ①新生児とは ②新生児の機能
3	2	2) 褥婦・家族のアセスメントと看護 ①産褥経過と健康状態のアセスメント	12	2	2) 新生児のアセスメント ①新生児の診断 ②健康状態のアセスメント
4	2	②育児に関わる看護	13	2	3) 新生児の看護 ①出生直後の看護 ②退院時までの看護 ③退院時の看護
5	2	③身体機能の回復および退行性変化への看護	14	2	5 新生児の異常と看護 1) 新生児仮死 2) 分娩外傷 3) 高ビリルビン血症
6	2	④家族関係再構築への看護 3) 産褥期の入院管理 4) 施設退院後の看護	15	2	6 新生児の看護過程 1) ウェルネスの考え方 2) 看護過程の実際
7	2	2 産褥の異常と看護 1) 子宮復古不全 2) 乳房トラブル 3) 帝王切開術後の看護	【テキスト・参考書】 ・系統看護学講座 母性看護学各論、医学書院 ・パーフェクトガイド臨床実習ガイド 母性看護、照林社 ・母性看護学Ⅱ 周産期各論、医歯薬出版 ・病気が見える 産科、メディックメディア ・母性・小児看護ぜんぶガイド、プチナース ・雑誌：ペリネイタルケア、助産雑誌、妊産婦と赤ちゃんケア		
8	2	4) 児をなくした褥婦・家族の看護			
9	2	3 褥婦の看護過程（演習） 1) ウェルネスの考え方	【成績評価の方法】 ■ 筆記試験 ■ 演習		